



下郷町立榎原小学校

学 校 便 り No. 5

令和 5 年 8 月 2 5 日

文責：校長 國分 洋克

第2学期スタート

8月25日(金)、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。2学期のスタートです。始業式では次のようなことを子どもたちに話しました。

「今日から、2学期がスタートしました。元気な皆さんと再会することができたこと、とてもうれしく思います。また、朝校門の所で、自分からあいさつをした人が多かったこともうれしかったです。2学期は、1年生に新しいお友達を1名迎え、54名でのスタートとなります。

夏休み中も、みなさんが、大きな事故や事件にあわず、元気に過ごすことができたということは、お家の人や先生方との、生活の決まりをしっかり守って、命を大切に過ごした現れです。大変立派です。

さて、この夏休みは、みなさんにとってどんな休みでしたか。校長先生は、旅行など特別なことはありませんでしたが、一つとてもうれしいことがありました。歯医者さんに行った時のことです。処置してくれる歯科衛生士さん、歯医者さんのお手伝いをする人のことですが、優しい話し方で、「痛みがあったら遠慮しないですぐに言ってくださいね。」など、常に、処置を受ける校長先生のことを気遣って接してくださいました。処置も終わりの頃、なんとその歯科衛生士さんが、13年前に受け持った子どもだということが分かりました。とても驚きました。家に帰って、さっそく、当時の卒業文集を読み返してみました。その子は「人の役に立つ仕事をしたいです。」と書いてました。夢を叶えたんだなと思いました。歯科衛生士さんになることは簡単ではありません。勉強もたくさんしなければなりません。つらいこともあったと思いますが、自分の夢の実現のために頑張ったんだなと思いました。そういえば、小学生の時も、いつも友達にやさしく接し、困っていた

ら助けてあげる子どもでした。それが今の仕事に十分に生かされているなとうれしくなりました。皆さんにも、今皆さんがもっている優しさを、将来のためにどんどん大きくしてもらいたいと思います。

さあ、今日から2学期がスタートします。校長先生から、またまたお願いします。

1つ目は、1学期に立てた1年間の目標をもう一度確認し、目標を達成するために毎日頑張ることを決めて続けてくださいということです。

2つ目は、全員が毎日登校したいと思う楽しい学校をみんなで作ることです。困っている友達がいたら、助けてあげましょう。友達にいじわるをして悲しい思いをさせてはいけません。

3つ目は、困ったことがあったら、一人で悩まないで、先生や家族の人にすぐに相談することです。

実は、同じお願いを、1学期が始まる時もしました。1学期中に、この三つがすでにできている人は、2学期も続けて、それを確かなものに、ちょっとできなかったなと思う人は、2学期こそはできるようにしてもらいたいと思います。

まだまだ、暑い日が続きそうですが、みんなで頑張っていきましょう。」

学校がきれいになりました

24日(木)にPTA親子奉仕作業が行われ、朝早くからたくさんの児童のみなさんと保護者の方々にご参加いただきました。校庭やそのまわりの除草、側溝の泥上げなどをていねいに行っていただき、大変きれいになりました。ありがとうございました。

